

八王子市・授業を中心とした教育活動の質向上プロジェクト

資料 1

平成29年11月15日
総合教育会議資料

現状

学力調査出題問題の内、当該学年までの教科書の例題レベルの問題を習得目標とし、その問題数を習得目標値として設定

【習得目標値未達の児童・生徒の割合】（平成29年度全国学力学習状況調査より）

小学校	八王子市			全国			東京都		
	国語	算数		国語	算数		国語	算数	
	17.4%	8.8%		15.3%	7.5%		13.9%	6.6%	

中学校	八王子市			全国			東京都		
	国語	数学		国語	数学		国語	数学	
	5.2%	16.0%		5.3%	17.7%		4.9%	15.6%	

授業の質向上により、市内どの小・中学校に在籍しても、一定水準以上の学力を保証

- 1 教員の授業の補完及び指導助言機能の確保
- 2 教員の授業準備時間の確保



今後の方向性

★タブレット端末の活用

- ・授業時間内の習熟度別学習や放課後の個別学習で活用可能
- ・統一ソフトを入れた自学自習が基本

→全学年の学習内容に立ち戻る、または超難問に挑戦することも可能に

★副校長の事務負担軽減

- ・調査問い合わせ対応、対外折衝、土日等の施設貸出・管理などの事務負担の軽減を図る

→副校長の事務処理軽減により教員への指導・助言が可能に

★教科研修の充実

- ・小中それぞれ9講座以上を学期中の午後に開設
- ・全教員が1教科を受講
(中学校は専門教科、小学校は1教科選択)
- ・各校で受講者を考慮した特別時間割を設定

→教科研修受講による専門性の向上

★授業日の増設と全校閉庁日の設定

- 5時間目までの授業日を増設し、教員の教材研究の時間にあてる
- 今後、教員の教材研究の時間を確保するために、5時間目までの授業日の週2日間設定を検討していく
- ・長期休業日の短縮や土曜授業を実施し、授業日の増設を図り、増設した授業日に、夏季プール・各種行事などを実施する
- ・8月15日前後の連続4日間(土日含む)市教委からのノーメールデー及び学校閉庁日に設定する

→授業準備時間の確保による授業の充実

★重点部活には専門性ある指導者をコーチとして配置

- ・重点部活動には体協・大学と連携した指導者を置く
- ・重点部活は、都大会上位入賞を目指す
- ・各校がその他の部活を開設することは妨げないが、その種目等を指導できる教員が在籍している間の期間限定部活となる

→部活動の充実、教員のストレス軽減

施策

施策1

遅れがちな子ども、伸びる子ども
のための”知識・技能”に特化した
指導法改善

現在の取組状況

【少人数・習熟度別指導】

- ・「つまづきに応じた指導の工夫」
- ・「前学年までの内容に立ち戻る指導の徹底」
小学校(算数)68校、中学校(数学)34校、中学校(英語)31校で実施
- 【土曜放課後補習】(平成29年4月から9月まで)
- ・学校が保護者や地域と協力した習熟度の程度に合わせた個別学習の充実
土曜日22校(小学校13校、中学校9校)、放課後44校(小学校20校、中学校24校)

施策2

副校長が毎日1名以上、授業観
察を行い、指導助言

【毎日全教室の様子を見てはいるが、指導・助言まではできていない】

- ・少なくとも1日に10通以上のメールが届き、処理に時間を要する
- ・教員からの要望に対して、判断や指示、支援が必要なケースがある
(例)校務分掌がきちんとまわっていない、印刷室が整頓されていない
- ・青少対など地域との連携のための文書作成が頻繁にあり、特に送付作業に時間を要する
- 【事故・問題等解決のための支援】
- ・法務専門員による法律相談(市法制課)、学校問題解決サポートセンター(都)

施策3

全教員が月一度、午後半日、教
科研修受講

【指導力パワーアップ研修<指導課企画研修>】

- ・74講座中、約61%に当たる45講座を「教科に関する研修」として実施
- ・受講者2,536名の内、約57%に当たる1,440名の教員が参加
- 【指導力パワーアップ研修<学校企画研修>】
- ・98講座中、約40%にあたる39講座を「教科に関する研修」として実施
- ・受講者3,172名の内、約34%に当たる1,081名の教員が参加

施策4

全教員に各週授業準備時間1時
間を確保

【教員の実施授業時数の実態及び教材研究の時間】

- ・週当たり29時間の授業時数のうち、小学校教員は、約25時間、中学校教員では、約24時間授業を実施
- ・6校時終了時刻は、15時15分頃、児童・生徒の下校終了時刻は、15時40分頃
- ・休憩時間が、15時45分から16時30分
- ・教材研究は、16時30分以降に行っているのが現状

【ノーメールデーの取組】

- ・平成29年8月10日(木)13時から15日(火)8時までメールの送信を停止

○成果

- ・普段はメールボックスが2日と持たずにいっぱいになってしまうが、メールが来ない期間が決まっていることで、他の業務への時間の割り振りを行い、計画的に勤務することができた。

施策5

全中学校に、重点部活を設置

【部活動の状況】

- ・保護者、生徒のニーズの多様化
- ・市立中学校38校で運動部315部、文化部188部(1校平均13部)開設
- ・運動部活動の学期中の活動日は、平日6日が46.3%、土曜日59.6%、日曜日73.9%(平成9年文部科学省)
- 【顧問の課題】
- ・専門外の顧問が指導することなどにより、練習日数や内容に差が生じることへの生徒や保護者からの不満
- ・部活指導にストレスを感じることもある中学校教員の割合は52.4%(文部科学省委託調査)